

川俣町やさしいまちづくり総合計画

平成 11 年 3 月

福島県川俣町

ごあいさつ

本町は、平成10年9月に第4次川俣町振興計画を策定し、「ゆう・ゆうライフ川俣町」をまちづくりの理念に掲げて、21世紀を展望したまちづくりを積極的に推進しているところであります。

特に、福祉の分野においては、平成5年に川俣町高齢者保健福祉計画、平成7年には川俣町ふれあい福祉の郷基本計画を策定し、「すべての町民が住み慣れた地域において、いつでも、だれでも、健康で生きがいをもち、安心して暮らせるまちづくり」を目標として、各種施策を推進しております。

しかしながら、高齢者や障害者等を取り巻く社会環境は、年々変化し、高齢社会の進行とともに、障害の重度化、重複化など、新たな課題も生じてきております。

今回、策定いたしました川俣町やさしいまちづくり総合計画書は、これらの諸問題や社会環境の変化に的確に対応するため、国のハートビル法、福島県の人にやさしいまちづくり条例、本町第4次川俣町振興計画との整合性を保ちながら、川俣町やさしいまちづくり推進懇談会における審議、並びに提言を踏まえた、高齢者、障害者、妊婦、子供等すべての人にやさしいまちづくりを進めるための指針となるものであり、「誰もが安心して暮らせるまち」を基本理念とし、3つの視点と基本目標を設定し、それぞれの施策推進に向けた具体的方策を提示しております。

町民の皆様の幅広い参加と協力を得て、各種施策を推進して参りたいと考えておりますので、本計画の実現に向けて一層のご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。

最後に、本計画策定にあたり、「川俣町やさしいまちづくり総合計画に関するアンケート調査」、「川俣町やさしいまちづくり施設アンケート調査」、「施設実態同行調査」等にご参加いただいた方々をはじめ、多くのご意見をお寄せいただいた皆様、ならびに慎重なご審議をいただきました「やさしいまちづくり推進懇談会」委員各位に心から感謝を申し上げます。

平成11年3月



川俣町長 黒沢 正夫

川俣町やさしいまちづくり総合計画 目次

1章 計画策定の背景と目的	1
1. やさしいまちづくりの背景	1
2. 計画の目的	2
3. 計画策定の方法	2
第2章 川俣町の現況と課題	3
1. 障害者・高齢者等の現況	3
(1)身体障害者の現況	3
(2)知的障害者の現況	6
(3)高齢者の現況	8
(4)妊婦の現況	10
2. 障害者・高齢者等対策の現況	11
3. 関連上位計画の概要	12
(1)第4次川俣町振興計画 ～ゆう・ゆうライフ川俣町～	13
(2)川俣町都市マスタープラン	14
(3)川俣町ふれあい福祉の郷基本計画	15
4. 生活環境整備の状況	16
(1)福島県人にやさしいまちづくり条例に係る町内施設の状況	16
(2)施設アンケート調査	19
(3)道路・交通環境の状況	29
5. やさしいまちづくりに対する町民意識	36
(1)町民意識アンケート対象者	36
(2)アンケート結果	37
6. やさしいまちづくりへの課題	44
(1)都市環境について	44
(2)移動・交通環境について	45
(3)町民参加環境について	46
第3章 やさしいまちづくりの基本方針	47
1. 基本理念	47
2. 基本目標と具体的方策の検討	48
(1)都市環境の整備・改善	48
(2)移動・交通環境の整備・改善	51
(3)町民参加環境の整備・改善	54
3. やさしいまちづくりの整備基準	56
4. 施策体系	57

第4章	モデル地区生活環境整備計画	58
1.	モデル地区の設定	58
2.	同行調査による施設点検	59
3.	モデル地区整備基本方針	77
4.	施設の改善・整備の検討	78
	(1) 施設改善・整備のモデルプラン	78
	(2) 川俣町役場の改善計画	79
	(3) 川俣町中央公民館の改善計画	80
	(3) 川俣町中央公民館の改善計画	81
	(4) 整備施設周辺の改善計画	82
第5章	計画の実現に向けて	84
資料編		資料 1
	川俣町やさしいまちづくり総合計画策定経緯	資料 1
	川俣町やさしいまちづくり推進懇談会開催要綱	資料 2
	川俣町やさしいまちづくり推進懇談会委員名簿	資料 4